

当面の作業について（案）

1. 対象とするリスクの整理

○ナショナル・レジリエンス（防災・減災）を確保するうえで、検討が必要となる対象分野・対象とすべきリスクについてのイメージを整理。

2. 脆弱性評価の実施

- ①上記 1 のリスクを主たる対象として、それに関する脆弱性の評価と必要な対応の方向性を検討する。（物理的なものだけでなく、社会・経済システム、人的資源等の面からも検討。）それに加えて、地域ごとの脆弱性に関する調査を実施する。
- ②それ以外に各分野・各地域が、ナショナル・レジリエンス（防災・減災）の確保の観点から行いうる貢献についても調査を実施。
- ③あわせて、上記 1 の対象分野以外に、ナショナル・レジリエンス（防災・減災）の観点から対象とすべき事項の存否について調査を実施。

- ・上記について、第 3 回懇談会までにイメージを提示。
- ・その後、脆弱性評価を踏まえて、必要な対策の重点化、優先順位付けについて、ご議論いただく。